

国際連合薬物・犯罪事務所（UNODC）拠出金

基本情報

組織情報	府省庁	外務省				
	事業所管課室	外務省 総合外交政策局 安全保障政策課 国際安全・治安対策協力室				
	作成責任者	割澤広一				
	その他担当組織	--				
基本情報	予算事業ID	001151	事業開始年度	1973	事業終了（予定）年度	終了予定なし
	事業年度	2024	事業区分	前年度事業		
政策・施策	政策所管	政策	施策		政策体系・評価書URL	
	外務省	II分野別外交	1 - 4 国際の平和と安定に対する取組（国際テロ対策協力及び国際組織犯罪対策協力の推進）		https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/100545928.pdf	
関連事業	--	主要経費	経済協力費			
概要・目的	事業の目的	国連薬物・犯罪事務所（UNODC）のテロ、国際組織犯罪対策の能力構築支援等に拠出することにより、テロの防止や組織犯罪の撲滅を図り、国際社会の平和と安定・繁栄の確保に寄与することを目的とする。				
	現状・課題	アフガニスタン情勢やウクライナ情勢等を受け、テロ組織及び組織犯罪集団の活動領域の拡大や犯罪手口の巧妙化が懸念される中、テロ及びサイバー犯罪、薬物の違法取引、人身取引、腐敗といった組織犯罪に対する途上国の対応能力強化は喫緊の課題。これらの犯罪の根絶には、法執行当局の能力構築や暴力的過激主義対策といった中長期的なソフト面での取組が必要であり、また、これらの犯罪は国境をまたいで行われているところ、途上国を中心に世界各地に事務所を有し、また、深い知見と高い正統性を有し、各国の治安・法執行機関との関係も深いUNODCとの連携・協力が極めて重要。				
	事業の概要	法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序の維持・強化の観点からインド太平洋地域を主な対象としてUNODCが実施する違法薬物対策、人身取引対策、犯罪防止、刑事司法、テロ対策等の分野におけるプロジェクトに拠出する。				
	事業概要URL	https://www.unodc.org/documents/Advocacy-Section/UNODC-at-a-glance_PRINT.pdf				
根拠法令	法令名	法令番号	条	項	号・号の細分	
	外務省設置法	平成十一年法律第九十四号	第四条	1	3	
	外務省組織規則	平成十三年外務省令第一号	第十二条	2	--	
関係する計画・通知等	計画・通知名	計画・通知等URL				
	国連総会決議（第25回（2719（1970年））、第45回（45/179（1990年））、第46回（46/152（1991年））、第52回（52/220（1997年））、第58回（58/140（2003年））、「犯罪に強い社会の実現のための行動計画2008」	--				

補助率	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL
	--	--	--	--
実施方法	分担金・拠出金			
備考	作成責任者: 室長 割澤 広一 政策: 基本目標Ⅱ 分野別外交: 国民の安全の確保と繁栄を目指し、望ましい国際環境を確保すること 施策: 施策Ⅱ-1 国際の平和と安定に対する取組 4 国際テロ対策協力及び国際組織犯罪対策協力の推進 URL: 令和5年度事前分析表126頁: https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/100545928.pdf			

予算・執行

予算額執行額表 (単位：千円)			2021	2022	2023	2024	2025
	要求額		--	90,000	0	74,000	--
	当初予算		69,000	78,000	75,000	43,500	--
	補正予算		1,143,000	1,692,000	2,335,000	--	--
	前年度から繰越し		--	--	--	--	--
	予備費等		--	--	--	--	--
	計		1,212,000	1,770,000	2,410,000	43,500	0
	執行額		1,213,000	1,770,000	--	--	--
執行率		100.1%	100%	--	--	--	

予算内訳表 (単位：千円)	会計区分	会計	勘定	要望額	備考		
	一般会計	一般会計	--		--	--	
		予算種別/歳出予算項目			備考	予算額	翌年度要求額
	当初予算	分野別外交費 政府開発援助経済協力国際機関等拠出金		--	43,500	--	

主な増減理由		その他特記事項	
--		--	

効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 1-1-1-1-1

<p>アクティビティ</p>	<p>東南アジアにおける危機と安全保障上の懸念への即時対応の強化（東南アジアにおける薬物、人身取引、テロ・暴力的過激主義対策及び刑務所改善） 以下の7分野における対策を実施 ①国境管理の強化を通じた違法薬物取引対策 ②新精神活性物質（NPS）、合成オピオイド等対策 ③ケシ等の麻薬栽培に代わる代替作物の開発支援・薬物治療 ④犯罪強要目的の人身取引等の組織犯罪への法執行 ⑤過剰収容及び人道問題を抱える刑務所に対する刑事司法制度支援 ⑥テロ・暴力的過激主義対策のための法執行能力強化 ⑦オンライン上の過激化及びテロ活動への対策</p>			
<p>活動目標及び活動実績(アウトプット)</p>	<p>活動目標</p>	<p>東南アジアにおけるテロ・組織犯罪対策や刑事司法制度に係る対応力強化支援</p>	<p>活動指標</p>	<p>左記支援の対象国数</p>
	<p>定性的なアウトカムに関する成果実績</p>	<p>--</p>	<p>成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）</p>	<p>--</p>
	<p>定性的なアウトカム目標を設定している理由</p>	<p>--</p>	<p>アウトカムを複数段階で設定できない理由</p>	<p>--</p>
<p>活動・成果目標と実績</p>			<p>2024年度</p>	
	<p>当初見込み／目標値(国)</p>		<p>9</p>	
	<p>活動実績／成果実績(国)</p>		<p>--</p>	
<p>↓ 後続アウトカムへのつながり</p>	<p>本アクティビティを実施する上で必要となる機材の提供及び機材提供に付随する研修の実施をアウトカムとして設定した。</p>			

短期アウトカム	成果目標	薬物、人身取引、テロ・暴力的過激主義対策や刑務所改善のための機材等提供及び提供に付随する研修（使用方法や整備方法等）の実施	成果指標	機材等提供数 （薬物・前駆物質の携帯用検知機器、薬物濫用者への対応用機材（聴診器、血圧計、手袋、マスク、治療薬等）、人身取引の外国人被害者との意思疎通用の翻訳機器、刑務所における災害対応機器（ラジオ、発電機、ライフジャケット等）、刑務所における事件防止のための機材（CCDカメラ、モニター、緊急警報装置等等）、刑務所における人道的環境確保のための設備（水衛星設備、IT機器等）、犯罪現場調査のための3Dレーザースキャン機器、生物・化学兵器や関連物質の検知機器、金融犯罪特定のためのソフトウェアのライセンス、オンライン上のテロ活動を監視サービス等（計最低33台/件）
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				目標年度 2024年度
	当初見込み／目標値(台/件)			33
	活動実績／成果実績(台/件)			--
	達成率(%)			--
↓ 後続アウトカムへのつながり	提供した機材が運用部署に配備されたか及び研修の成果の定着をアウトカムとして設定した。			
中期アウトカム	成果目標	提供機材の運用部署への配備及び研修の成果の定着（運用担当者全員への伝播など）	成果指標	提供機材等の配備数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標 と実績			目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(台/件)		33	
	活動実績／成果実績(台/件)		--	
	達成率(%)		--	
↓ 後続アウトカム へのつながり	配備された機材を運用可能な状態とする（ことをアウトカムとして設定した。			
長期アウトカム	成果目標	提供機材を現場の法執行官・担当官等が継続的に運用可能な状況とする。 （我が国への裨益：日本周辺地域におけるテロ・国際組織犯罪対策の推進により、日本（在外邦人及び日系企業を含む）の安全確保が期待される）	成果指標	運用可能な提供機材等の数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標 と実績			最終目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(台/件)		33	
	活動実績／成果実績(台/件)		--	
	達成率(%)		--	

アクティビティからの発現経路 2-2-2-2

<p>アクティビティ</p>	<p>海上保安庁との連携の下、自由で開かれたインド太平洋に向けた海洋安全保障と海洋における法の支配の強化（インド太平洋における海洋安全保障及び法の支配の強化）</p> <ul style="list-style-type: none"> - 太平洋島嶼国における効果的な海上法執行能力を維持するために必要な機材等の提供 - 海上保安庁やJAXAの知見を活用した、東南アジア及び太平洋における海上保安及び海上法執行の対応強化 - UNCLOSに違反する海上での偶発的衝突や違法行為を軽減するため、東南アジアと太平洋における海上監視能力、活動能力、地域協力強化のための支援 - 国連制裁実施のため、MDA技術を用いた欺瞞的海運行為(DSP)に従事する船舶特定にかかる取組みの支援 - 麻薬密売、IUU漁業、移民の密入国に関与している疑いのある船舶に効果的に取り組むための能力向上支援 - 漁船を利用した海上犯罪を行う犯罪団体の傾向と手口に関する法執行機関の知識向上 - 海洋汚染に関する犯罪の効果的な捜査と訴追のための情報共有メカニズムの改善 			
<p>活動目標及び活動実績(アウトプット)</p>	<p>活動目標</p>	<p>太平洋地域における海上安全保障と海洋における法の支配の強化支援</p>	<p>活動指標</p>	<p>左記支援の対象国数</p>
<p>定性的なアウトカムに関する成果実績</p>	<p>--</p>	<p>成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）</p>	<p>--</p>	
<p>定性的なアウトカム目標を設定している理由</p>	<p>--</p>	<p>アウトカムを複数段階で設定できない理由</p>	<p>--</p>	
<p>活動・成果目標と実績</p>	<p style="text-align: right;">2024年度</p>			
<p>当初見込み／目標値(国)</p>	<p style="text-align: right;">17</p>			
<p>活動実績／成果実績(国)</p>	<p style="text-align: right;">--</p>			
<p>↓ 後続アウトカムへのつながり</p>	<p>本アクティビティを実施する上で必要となる機材の提供・整備及び機材提供に付随する研修の実施をアウトカムとして設定した。</p>			

短期アウトカム	成果目標	海洋安全保障及び法の支配の強化実現のための機材等提供及び提供に付随する研修（使用方法や整備方法等）の実施	成果指標	機材等提供数 （サモア警察海事ユニットに対する水上スクーター2台とXバンド25Kw沿岸レーダー1台、クック諸島警察海事ユニットに対する臨検実施にかかるボディカム装置10台と充電・回収用付属品、フィジー警察海事ユニットに対するラミ湾の倒壊した栈橋修理、新設されたトンガ警察海事ユニットに対する海上通信機器、栈橋側機器、安全機器、薬物分析機器、インドネシア、ブーケット、フィジーの支援訓練施設に対する、ニーズ評価に基づいて決定される訓練機器のアップグレード、バングラデシュとスリランカの法執行機関に対する合成開口レーダー衛星画像や光学衛星画像、バングラデシュに対する、ボート設備、乗船用具、栈橋などの提供・整備、スリランカの法執行機関に対する衛星通信傍受機器（計最低29台））
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				目標年度 2024年度
	当初見込み／目標値(台)			29
	活動実績／成果実績(台)			--
	達成率(%)			--
↓ 後続アウトカムへのつながり	提供した機材が運用部署に配備されたか及び研修の成果の定着をアウトカムとして設定した。			
中期アウトカム	成果目標	提供機材の運用部署への配備及び研修の成果の定着（運用担当者全員への伝播など）	成果指標	提供機材等の配備数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標 と実績			目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(台)		29	
	活動実績／成果実績(台)		--	
	達成率(%)		--	
↓ 後続アウトカム へのつながり	配備された機材を運用可能な状態とすることをアウトカムとして設定した。			
長期アウトカム	成果目標	提供機材等を現場の法執行官・担当官等が継続的に運用可能な状況とする。 (我が国への裨益：海上犯罪対策の強化を通じて、同地域の海洋の秩序・安全を確保し、地域の物流ルートのを強化することで、日本企業の活動・進出への取組を後押しし、日本経済の活性化と経済安全保障の確保が期待される。)	成果指標	運用可能な提供機材等の数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標 と実績			最終目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(台)		29	
	活動実績／成果実績(台)		--	
	達成率(%)		--	

アクティビティからの発現経路 3-3-3-3

アクティビティ	自由で開かれたインド太平洋に向けた海洋安全保障と海洋における法の支配の強化（アフリカにおける海洋安全保障及び法の支配の強化） - 海上での不正取引に対処するための海上法執行能力強化（地域戦略の策定、訓練実施、モンスーン季節外の海上薬物取締の取組みの確立等） - 漁業分野における犯罪への対応のための、MDA能力強化（研修実施、衛星データの調達、標準作業手続き（SOP）策定等） - 海底ケーブルのセキュリティ等強化のためのベストプラクティスの開発、国内法的枠組みの改善に向けたセミナー実施 - 地域的な卓上演習の実施、及び捜査・訴追を改善するためのガイドライン等の策定を通じた、海洋汚染を効率的に検知・対処するための協動的アプローチの開発 - 地域間協カワークショップを通じた、海賊行為、人身取引、移民の密輸に使用される船舶の乗船等に係るSOPの策定支援 - 対象国及び中部アフリカ海洋安全保障調整センター（CRESMAC）の海上法執行機関への指導官の短期派遣 - 対象国の法制度強化のため、法制度の評価等を実施			
---------	---	--	--	--

活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	西インド洋及びギニア湾諸国の海上法執行能力強化支援	活動指標	左記支援の対象国
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績	2024年度			
	当初見込み／目標値(国)			15
	活動実績／成果実績(国)			--

↓ 後続アウトカムへのつながり	本アクティビティを実施する上で必要となる機材の提供及び機材提供に付随する研修の実施をアウトカムとして設定した。
--------------------	---

短期アウトカム	成果目標	海洋状況監視のための機材（合成開口レーダー衛星画像データ）提供及び同データを用いた分析に係る研修実施	成果指標	機材（衛星画像データ）の提供数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績				
	当初見込み／目標値(件)			
	活動実績／成果実績(件)			
	達成率(%)			

 後続アウトカムへのつながり	提供した機材（衛星データ）が運用部署に配備されたかについて及び研修の成果の定着をアウトカムとして設定した。			
中期アウトカム	成果目標	提供した衛星データの運用部署への配備及び研修の成果の定着（運用担当者全員への伝播など）	成果指標	提供した衛星データの件数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				
	当初見込み／目標値(件)			
	活動実績／成果実績(件)			
	達成率(%)			
 後続アウトカムへのつながり	配備された機材（衛星データ）を常時運用可能な状態とすること（分析システムへのインストールなど）をアウトカムとして設定した。			
長期アウトカム	成果目標	提供機材（衛星データ）を現場の担当官等が（分析システム上で）継続的に運用可能な状況にする。 （我が国への裨益：海上犯罪対策の強化を通じて、海洋の秩序・安全を確保し、地域の物流ルートの安全を強化することで、日本企業の活動・進出への取組を後押しし、日本経済の活性化と経済安全保障の確保が期待される。）	成果指標	運用可能な提供機材（衛星データ）の件数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	「海洋安全保障」や「法の支配の強化」を定量的に測定できる定義がない上、本アクティビティの性質に鑑み、1年間という短期間で本アクティビティの活動が成果として表れることを期待することは適当ではない。また、本アクティビティには複数の活動内容が含まれており、活動内容によって対象国も異なっているため。ただし、評価段階においては、定量的な評価基準につき改めて検討する。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標 と実績	
	当初見込み／目標値(件)
	活動実績／成果実績(件)
	達成率(%)

アクティビティからの発現経路 4-4-4-4

<p>アクティビティ</p>	<p>サヘルにおけるテロ対策と暴力的過激主義の防止（アフリカ・サヘル地域におけるテロ・暴力的過激主義対策）</p> <ul style="list-style-type: none"> - 国境地域におけるテロの防止・対策のための法執行機関及び刑事司法当局の能力強化 - テロと組織犯罪の連関に対する理解促進及び対処を目的とした、政策立案者や現場担当職員を対象とした研修と演習の実施 - テロ資金供与事案の効果的な特定、防止、捜査、訴追を目的とした、関係当局職員を対象とした研修と演習の実施 - テロと暴力的過激主義の防止・対策のための若者等コミュニティの関与の促進、及び、コミュニティと国境警備当局間の連携強化 			
<p>活動目標及び活動実績(アウトプット)</p>	<p>活動目標</p>	<p>サヘルにおけるテロ対策と暴力的過激主義の防止能力強化支援</p>	<p>活動指標</p>	<p>左記支援の対象国数</p>
	<p>定性的なアウトカムに関する成果実績</p>	<p>--</p>	<p>成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）</p>	<p>--</p>
	<p>定性的なアウトカム目標を設定している理由</p>	<p>--</p>	<p>アウトカムを複数段階で設定できない理由</p>	<p>--</p>
<p>活動・成果目標と実績</p>	<p>2024年度</p>			
	<p>当初見込み／目標値(国)</p>	<p>3</p>		
	<p>活動実績／成果実績(国)</p>	<p>--</p>		
<p>↓ 後続アウトカムへのつながり</p>	<p>本アクティビティを実施する上で必要となる機材の提供及び機材提供に付随する研修の実施をアウトカムとして設定した。</p>			
<p>短期アウトカム</p>	<p>成果目標</p>	<p>アフリカ・サヘル地域におけるテロ・暴力的過激主義対策のための機材提供及び提供に付随する研修（使用方法や整備方法等）の実施</p>	<p>成果指標</p>	<p>機材提供数 （ドローンなどの航空調査／写真撮影機材、化学検査キットや化学剤検知器、救出用器具、GPS、微量爆発物検知器、カメラ（計最低21台））</p>
	<p>定性的なアウトカムに関する成果実績</p>	<p>--</p>	<p>成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）</p>	<p>UNODCからのプロジェクト・ドキュメント</p>
	<p>定性的なアウトカム目標を設定している理由</p>	<p>--</p>	<p>アウトカムを複数段階で設定できない理由</p>	<p>--</p>
<p>活動・成果目標と実績</p>	<p>目標年度 2024年度</p>			
	<p>当初見込み／目標値(台)</p>	<p>21</p>		
	<p>活動実績／成果実績(台)</p>	<p>--</p>		
	<p>達成率(%)</p>	<p>--</p>		

 後続アウトカムへのつながり	提供した機材等を活用するため、機材が運用部署に配備されたかについて及び研修の成果の定着をアウトカムとして設定した。			
中期アウトカム	成果目標	提供機材の運用部署への配備及び研修の成果の定着（運用担当者全員への伝播など）	成果指標	提供機材の配備数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(台)		21	
	活動実績／成果実績(台)		--	
	達成率(%)		--	
 後続アウトカムへのつながり	配備された機材を運用可能な状態とすることをアウトカムとして設定した。			
長期アウトカム	成果目標	提供機材を現場の法執行官・担当官等が継続的に運用可能な状況とする。 （我が国への裨益：G7広島首脳コミュニケにおいて、あらゆる形態のテロリズム及び暴力的過激主義に取り組むとしているコミットメントの実施、本件事業を通じた日本の貢献の広報を通じた我が国の現地でのプレゼンス強化）	成果指標	運用可能な提供機材等の数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			最終目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(台)		21	
	活動実績／成果実績(台)		--	
	達成率(%)		--	

アクティビティからの発現経路 5-5-5-5

アクティビティ	ミャンマーにおける国内避難民への緊急人道保健対応の拡大 - ミャンマーで急増する国内避難民の間で増加している違法薬物の使用に対応するため、違法薬物の使用防止、治療サービスの提供、対応するスタッフの能力強化を実施する。			
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	国内避難民を対象とした薬物使用防止・治療サービスプログラムの実施	活動指標	サービス実施地域(州)数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				2024年度
	当初見込み/目標値(州)			4
	活動実績/成果実績(州)			--
↓ 後続アウトカムへのつながり	本アクティビティを実施する上で必要となる機材(広報用資料)の提供をアウトカムとして設定した。			
短期アウトカム	成果目標	実施プログラムに関する現地広報資料の提供	成果指標	現地事情に合わせて翻訳・作成したプログラム広報用資料(児童や青少年の心的外傷後ストレス障害の症状を軽減するためのプログラムに関する広報用資料)
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				目標年度 2024年度
	当初見込み/目標値(件)			2
	活動実績/成果実績(件)			--
	達成率(%)			--
↓ 後続アウトカムへのつながり	提供された機材(広報用資料)を活用するため、裨益者が利用可能な場所に配備されたかについてをアウトカムとして設定した。			

中期アウトカム	成果目標	提供機材（広報用資料）のプログラム実施場所等への配備	成果指標	配備する広報用資料の種類
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(件)			2
	活動実績／成果実績(件)			--
	達成率(%)			--
↓ 後続アウトカムへのつながり	配備された広報用資料を裨益者に対して継続的にアクセス可能な状態とすることをアウトカムとして設定した。			
長期アウトカム	成果目標	提供機材を継続的にアクセス可能な状況にする（なくなった場合の補充など） （我が国への裨益：本件事業による日本の貢献に関する広報を通じた我が国の現地でのプレゼンス強化に繋がる）	成果指標	継続的にアクセス可能な提供機材（広報用資料）の件数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			最終目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(件)			2
	活動実績／成果実績(件)			--
	達成率(%)			--

アクティビティからの発現経路 6-6-6-6

<p>アクティビティ</p>	<p>新しい形態の組織的オンライン詐欺及びサイバー犯罪に対抗するための東南アジア諸国の能力強化（東南アジアにおける組織的オンライン詐欺及びサイバー犯罪対策） - オンライン詐欺（暗号資産を騙った詐欺、ロマンス詐欺等）及び犯罪目的での暗号通貨の利用を含むその他の形態の組織的サイバー犯罪の捜査に関する、実践的シミュレーションを行う研修の実施 - デジタル犯罪科学、デジタル証拠の理解、取り扱い、管理、訴訟手続きに関する技術的指導。 - 新しい形態のオンライン詐欺やその他のサイバー犯罪の捜査能力向上に必要なサイバー犯罪捜査機器（ハードウェアとソフトウェア）の提供 - オンライン詐欺の拠点に焦点を当てた「サイバー犯罪に関する地域専門家グループ会合」の開催 - ランサムウェアや重要インフラへのサイバー攻撃に関する、法執行当局とコンピュータ緊急対応チームの間の協力強化のための、技術的助言と指導の提供</p>				
<p>活動目標及び活動実績(アウトプット)</p>	<p>活動目標</p>	<p>新しい形態の組織的オンライン詐欺及びサイバー犯罪に対抗するための能力強化支援</p>	<p>活動指標</p>	<p>左記支援対象国数</p>	
	<p>定性的なアウトカムに関する成果実績</p>	<p>--</p>	<p>成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）</p>	<p>--</p>	
	<p>定性的なアウトカム目標を設定している理由</p>	<p>--</p>	<p>アウトカムを複数段階で設定できない理由</p>	<p>--</p>	
<p>活動・成果目標と実績</p>	<p>2024年度</p>			<p>当初見込み／目標値(国)</p>	<p>7</p>
	<p>活動実績／成果実績(国)</p>			<p>--</p>	
<p>↓ 後続アウトカムへのつながり</p>	<p>本アクティビティを実施する上で必要となる機材の提供及び機材提供に付随する研修の実施をアウトカムとして設定した。</p>				
<p>短期アウトカム</p>	<p>成果目標</p>	<p>組織的オンライン詐欺やサイバー犯罪対策のための機材提供及び提供に付随する研修（使用方法や整備方法等）の実施</p>	<p>成果指標</p>	<p>機材提供数 （ワークステーション、証拠収集キット、分析ソフトウェア等（計最低21台））</p>	
	<p>定性的なアウトカムに関する成果実績</p>	<p>--</p>	<p>成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）</p>	<p>UNODCからのプロジェクト・ドキュメント</p>	
	<p>定性的なアウトカム目標を設定している理由</p>	<p>--</p>	<p>アウトカムを複数段階で設定できない理由</p>	<p>--</p>	
<p>活動・成果目標と実績</p>	<p>目標年度 2024年度</p>			<p>当初見込み／目標値(台)</p>	<p>21</p>
	<p>活動実績／成果実績(台)</p>			<p>--</p>	
	<p>達成率(%)</p>			<p>--</p>	

 後続アウトカムへのつながり	提供した機材が運用部署に配備されたかについて及び研修の成果の定着をアウトカムとして設定した。			
中期アウトカム	成果目標	提供機材の運用部署への配備及び研修の成果の定着（運用担当者全員への伝播など）	成果指標	提供機材の配備数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(台)		21	
	活動実績／成果実績(台)		--	
	達成率(%)		--	
 後続アウトカムへのつながり	配備された機材を運用可能な状態とすることをアウトカムとして設定した。			
長期アウトカム	成果目標	提供機材を現場の法執行官・担当官等が継続的に運用可能な状況とする。 （我が国への裨益：東南アジア諸国における組織的オンライン詐欺等への対策を実施することにより、オンライン詐欺等から日本国民を守ることが期待される。）	成果指標	運用可能な提供機材の数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			最終目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(台)		21	
	活動実績／成果実績(台)		--	
	達成率(%)		--	

アクティビティからの発現経路 7-7-7-7

<p>アクティビティ</p>	<p>中央アジア・コーカサス地域の国境地域における密輸対策（中央アジア・コーカサスにおける国境管理対策） - 違法薬物・物品の密売に対抗するための、IREN（税関当局・港湾管理ユニット地域間ネットワーク）の下での情報共有や研修、共同オペレーションを通じた、国境管理法執行機関（税関、国境警備隊、警察、麻薬取締機関）の能力向上 - 国際犯罪ネットワークのより効果的な特定・解体をめざした、地域の刑事司法・法執行機関間の情報共有強化や、分析・対処計画策定にかかる能力向上支援</p>			
<p>活動目標及び活動実績(アウトプット)</p>	<p>活動目標</p>	<p>中央アジア地域における国境管理機関の能力向上を通じた密輸対策強化</p>	<p>活動指標</p>	<p>左記支援の対象国数</p>
	<p>定性的なアウトカムに関する成果実績</p>	<p>--</p>	<p>成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）</p>	<p>--</p>
	<p>定性的なアウトカム目標を設定している理由</p>	<p>--</p>	<p>アウトカムを複数段階で設定できない理由</p>	<p>--</p>
<p>活動・成果目標と実績</p>	<p>2024年度</p>			<p>7</p>
	<p>当初見込み／目標値(国)</p>			<p>7</p>
	<p>活動実績／成果実績(国)</p>			<p>--</p>
<p>↓ 後続アウトカムへのつながり</p>	<p>本アクティビティを実施する上で必要となる機材の提供をアウトカムとして設定した。</p>			
<p>短期アウトカム</p>	<p>成果目標</p>	<p>国境管理対策のための機材提供</p>	<p>成果指標</p>	<p>機材提供数 （国境での基本的な検査に使用する機材。探針、内視鏡、薬物・前駆物質探知機器（最低2台ずつ））の数</p>
	<p>定性的なアウトカムに関する成果実績</p>	<p>--</p>	<p>成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）</p>	<p>UNODCからのプロジェクト・ドキュメント</p>
	<p>定性的なアウトカム目標を設定している理由</p>	<p>--</p>	<p>アウトカムを複数段階で設定できない理由</p>	<p>--</p>
<p>活動・成果目標と実績</p>	<p>目標年度 2024年度</p>			<p>6</p>
	<p>当初見込み／目標値(台)</p>			<p>6</p>
	<p>活動実績／成果実績(台)</p>			<p>--</p>
	<p>達成率(%)</p>			<p>--</p>

 後続アウトカムへのつながり	提供した機材が運用部署に配備されたかについてをアウトカムとして設定した。			
中期アウトカム	成果目標	提供機材の運用部署への配備	成果指標	提供機材の配備数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績			目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(台)		6	
	活動実績／成果実績(台)		--	
	達成率(%)		--	
 後続アウトカムへのつながり	配備された機材を運用可能な状態とすることをアウトカムとして設定した。			
長期アウトカム	成果目標	提供機材を現場の法執行官・担当官等が継続的に運用可能な状況とする。 （我が国への裨益：「中央アジア+日本」対話・第9回外相会合共同声明の内容（「～地域全体の安定化に資する、越境犯罪への対処の取組、国境管理と国境を越えた協力、麻薬対策における能力強化、テロ・過激主義の予防、中央アジア域内における能力構築支援及び域内の社会・経済インフラ整備の努力を強化する重要性につき一致～」）の実現に向けた取組となるほか、本件事業による日本の貢献に関する広報を通じた我が国の現地でのプレゼンス強化に繋がる）	成果指標	運用可能な提供機材の数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標 と実績		最終目標年度
		2024年度
	当初見込み／目標値(台)	6
	活動実績／成果実績(台)	--
達成率(%)	--	

アクティビティからの発現経路 8-8-8-8

アクティビティ	アフガニスタン産の覚せい剤の脅威への対応（イランにおける薬物対策） - 押収量が急増しているアフガニスタン産違法薬物（特にメタンフェタミン）に対処するため、イランの法執行機関への検査装置の導入・訓練により、アフガニスタンとの間の国境管理を強化し、違法薬物等の密輸を防止する。			
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	イラン法執行機関の合成薬物対策能力強化支援	活動指標	左記支援対象国数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				2024年度
	当初見込み／目標値(国)			1
	活動実績／成果実績(国)			--
↓ 後続アウトカムへのつながり	本アクティビティを実施する上で必要となる機材の提供及び機材提供に付随する研修の実施をアウトカムとして設定した。			
短期アウトカム	成果目標	イランにおける違法薬物対策のための機材提供及び提供に付随する研修（使用方法や整備方法等）の実施	成果指標	機材提供数 （違法薬物検知機器（ボディスキャナー1台、携帯用薬物識別機器4台））
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				目標年度 2024年度
	当初見込み／目標値(台)			5
	活動実績／成果実績(台)			--
	達成率(%)			--
↓ 後続アウトカムへのつながり	提供した機材が運用部署に配備されたかについて及び研修の成果の定着をアウトカムとして設定した。			

中期アウトカム	成果目標	提供機材の運用部署への配備及び研修の成果の定着（運用担当者全員への伝播など）	成果指標	提供機材の配備数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				目標年度 2024年度
	当初見込み／目標値(台)			5
	活動実績／成果実績(台)			--
	達成率(%)			--
↓ 後続アウトカムへのつながり	配備された機材を運用可能な状態とすることをアウトカムとして設定した。			
長期アウトカム	成果目標	提供機材を現場の法執行官・担当官等が継続的に運用可能な状況とする。 （我が国への裨益：本事業による日本の貢献に関する広報を通じた我が国の現地でのプレゼンス強化）	成果指標	運用可能な提供機材の数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績				最終目標年度 2024年度
	当初見込み／目標値(台)			5
	活動実績／成果実績(台)			--
	達成率(%)			--

アクティビティからの発現経路 9-9-9-9

<p>アクティビティ</p>	<p>東南アジアにおけるマネー・ローンダリング、テロ資金供与、拡散金融に係る対策の強化（東南アジアにおけるマネロン及びテロ資金供与対策） -フィリピンのマネロン及びテロ資金供与対策に関し、金融活動作業部会（FATF）から指摘された問題点への対応支援（フィリピン当局の能力向上のための助言支援、戦略立案支援や研修実施） -大量破壊兵器の拡散に資金を提供することを意図して、資金・資産を移動させるために、マネロンやその他の金融犯罪手法を用いる国際組織犯罪の役割やマネロンの方法についての理解を向上させるための脅威評価報告書の作成 -フィリピン、ベトナム、ラオス、カンボジア、マレーシア、タイ、インドネシアの法執行機関、税関当局、金融情報機関関係者を対象とした、拡散金融のリスク評価手法や同リスクの軽減戦略に関する研修実施</p>			
<p>活動目標及び活動実績(アウトプット)</p>	<p>活動目標</p>	<p>マネー・ローンダリング、テロ資金供与、拡散資金に係る対策の強化支援</p>	<p>活動指標</p>	<p>左記支援の対象国数</p>
	<p>定性的なアウトカムに関する成果実績</p>	<p>--</p>	<p>成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）</p>	<p>--</p>
	<p>定性的なアウトカム目標を設定している理由</p>	<p>--</p>	<p>アウトカムを複数段階で設定できない理由</p>	<p>--</p>
<p>活動・成果目標と実績</p>			<p>2024年度</p>	
	<p>当初見込み／目標値(国)</p>			<p>7</p>
	<p>活動実績／成果実績(国)</p>			<p>--</p>
<p>↓ 後続アウトカムへのつながり</p>	<p>マネロン・テロ資金供与対策強化のための研修等の実施をアウトカムとして設定した。</p>			
<p>短期アウトカム</p>	<p>成果目標</p>	<p>マネロン・テロ資金供与対策強化のための関連研修や指導の実施</p>	<p>成果指標</p>	<p>関連研修や指導の実施数 （フィリピンが金融作業部会から指摘された問題点を改善するための指導、大量破壊兵器拡散の資金源となる資金や資産を移動させるための国際組織犯罪やマネーロンダリング手法についての脅威評価を報告及びリスク軽減に関する研修）</p>
	<p>定性的なアウトカムに関する成果実績</p>	<p>--</p>	<p>成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）</p>	<p>UNODCからのプロジェクト・ドキュメント</p>
	<p>定性的なアウトカム目標を設定している理由</p>	<p>--</p>	<p>アウトカムを複数段階で設定できない理由</p>	<p>--</p>

活動・成果目標 と実績			目標年度 2024年度	
	当初見込み／目標値(回)			3
	活動実績／成果実績(回)			--
	達成率(%)			--
↓ 後続アウトカム へのつながり	実施した研修等をマネロン・テロ資金対策強化に活かすための活動をアウトカムとして設定した。			
中期アウトカム	成果目標	関連研修等の内容がマネロン・テロ資金供与対策に活かされる。	成果指標	関連研修参加者に対する研修の有用度に係るアンケート調査 (研修が有用であると回答した参加者数／研修等参加者数)
	定性的なアウトカムに 関する成果実績	--	成果実績及び目標値の 根拠として用いた統計・データ名（出典）	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目 標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階 で設定できない理由	--
活動・成果目標 と実績				
	当初見込み／目標値(%)			
	活動実績／成果実績(%)			
	達成率(%)			
↓ 後続アウトカム へのつながり	実施された具体的なアクティビティを通じ、東南アジア諸国におけるマネロン・テロ資金供与対策強化という成果目標に繋げる。			

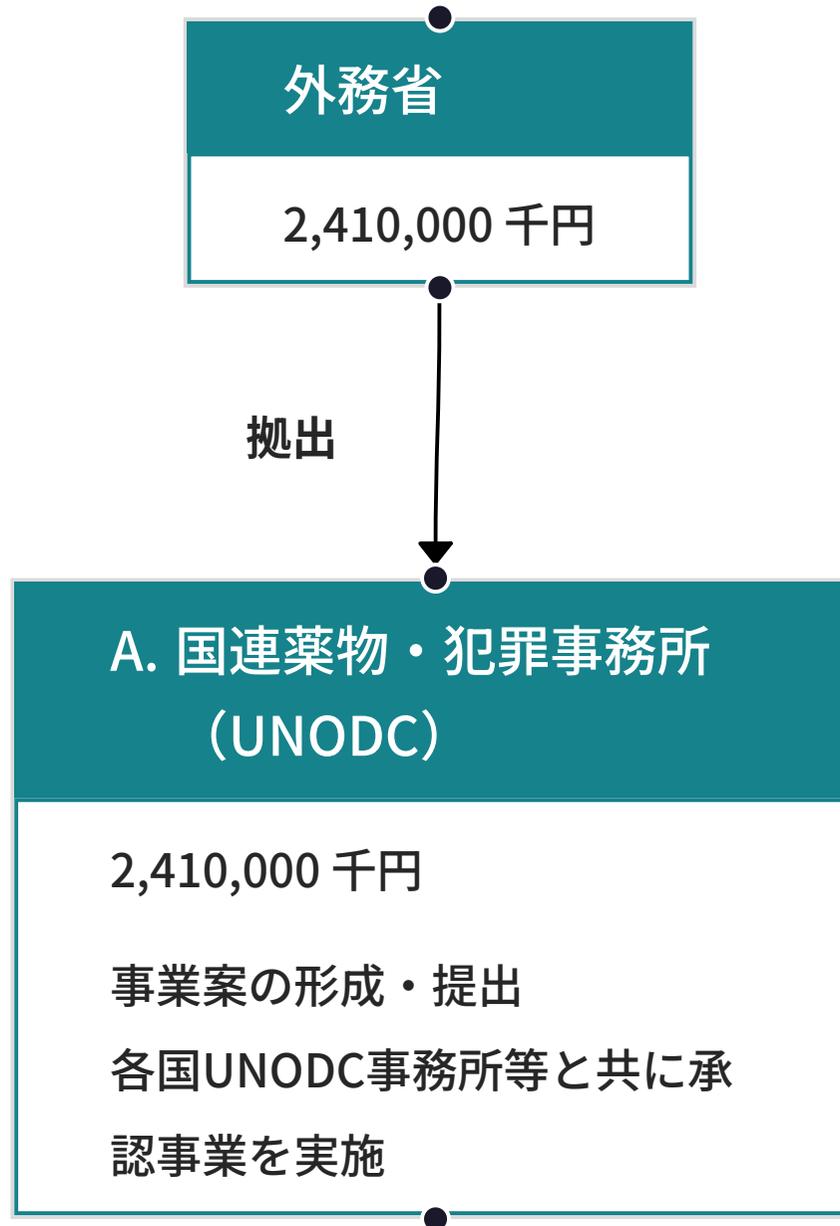
長期アウトカム	成果目標	東南アジアにおけるマネー・ローンダリング、テロ資金供与、拡散資金に係る対策の強化	成果指標	東南アジア諸国におけるマネロン・テロ資金供与対策の強化を通じた、国際組織犯罪やテロリスト集団の活動防止 (我が国への裨益：大量破壊兵器の拡散にも繋がりうる国際組織犯罪集団を通じたマネロン対策の強化により、日本の安全保障強化への効果が期待される。)
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)	UNODCからのプロジェクト・ドキュメント
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	本件アクティビティ(研修等実施)の成果として、例えば、マネロン、テロ資金供与、拡散金融等の取締り件数の増加や、各法執行機関等の知識・能力強化といった事項が考えられるが、本アクティビティの性質に鑑み、1年間という短期間で本アクティビティの活動が成果として表れることを期待することは適当ではなく、また、支援対象が複数国にまたがっているため各国の状況を単純計算で数値化することも必ずしも適当ではないため。ただし、評価段階においては、定量的な評価基準につき改めて検討する。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

活動・成果目標と実績		
	当初見込み/目標値()	
	活動実績/成果実績()	
	達成率(%)	

事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名前	--
	URL	--
	該当箇所	--

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ●テロ・国際組織犯罪対策に係る能力構築に深い知見を有するUNODCの案件への拠出は、支援対象国のみならず、関係地域における法の支配の促進や社会安定化にも資するもの。 ●特に、アジア太平洋地域における活動は、我が国の国民の安全や経済活動にも影響するものであり、日本の国益に貢献すると考えられる。 ●かかる事業の着実な実施が望まれるとともに、その成果に対して客観的な評価が必要である。 		
	目標年度における効果測定に関する評価	-		
	改善の方向性	各プロジェクトの効果を示すため、研修やセミナーを実施した場合は、今後の活動にフィードバックすべく、参加者の意見の聴取、満足度や習熟度の調査を行い、分析・評価する仕組みを徹底する。		
外部有識者による点検	点検対象	--	最終実施年度	--
	対象の理由	--		
	所見	--		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	--	詳細	--
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	--		
	反映額	会計	勘定	反映額(千円)
	詳細	--	--	--
公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ	--			
その他の指摘事項	--			



支出先上位者リスト (単位：千円)	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
	A	国連薬物・犯罪事務所 (UNODC)	2,410,000	--	事業案の形成・提出 各国UNODC事務所等と共に承認事業を実施		
	支出先名		支出額	法人番号			
	国連薬物・犯罪事務所 (UNODC)		2,410,000	--			
	契約概要 (契約名) / 契約方式等		支出額	入札者数	落札率 (%)	一者応札・随契理由	
拠出 --		2,410,000	0	0	--		
費目・使途 (単位：千円)	支出先名	契約概要 (契約名)	費目	使途		金額	
	--	--	--	--		--	
国庫債務負担行為等による契約先リスト (単位：千円)	契約先名	契約額	法人番号				
	--	--	--				

その他備考

--